実家の片付け 見積もり比較用紙

1枚目の条件をそろえ、各社に同じ内容を伝えてから比べます。

記入日：　　連絡係：

見積もりを頼む範囲

部屋・収納・屋外、仕分け・探し物・搬出・清掃の範囲

残す物・探してほしい物

品名と置き場所。処分しない物の印や保管場所も記入

作業日と立ち会い

希望日、鍵の受渡し、作業中と終了時に確認する人

搬出条件

階段・エレベーター、駐車場所、道幅、建物側への確認

廃棄物の回収方法

運ぶ事業者名、自治体の許可・委託を確認する先

家族の確認

物の所有者の意向、残す物を決める人、連絡係

未確認のこと・確認する相手：

記入済みの用紙には家族の情報が含まれます。保管先・共有先を選んでください。

同じ条件で2社を比べる

書面にないことは口頭の説明だけで決めず、見積書などでも確認します。

確認すること	1社目	2社目
会社名・連絡先 担当者名も記入		
見積日・有効期限 現地確認済みか／概算か確定か		
税込総額 買取前の料金と買取後の支払額を分ける		
作業の範囲・内訳 共通条件から外れる作業は何か		
別払いの費用 家電リサイクル・運搬など		
買取 対象品・金額・変わる条件		
追加料金 発生条件／作業前に確認する方法		
作業日・終了確認 人数・時間、立会いの必要範囲		
支払い・解約 時期・方法、解約料と期限		
破損・処分間違い 対応と連絡窓口		

追加で確認すること・確認期限：

比較用のメモです。見積書・契約書の代わりにはなりません。

参考：国民生活センター「遺品整理を頼むときは、事業者選びは慎重に」